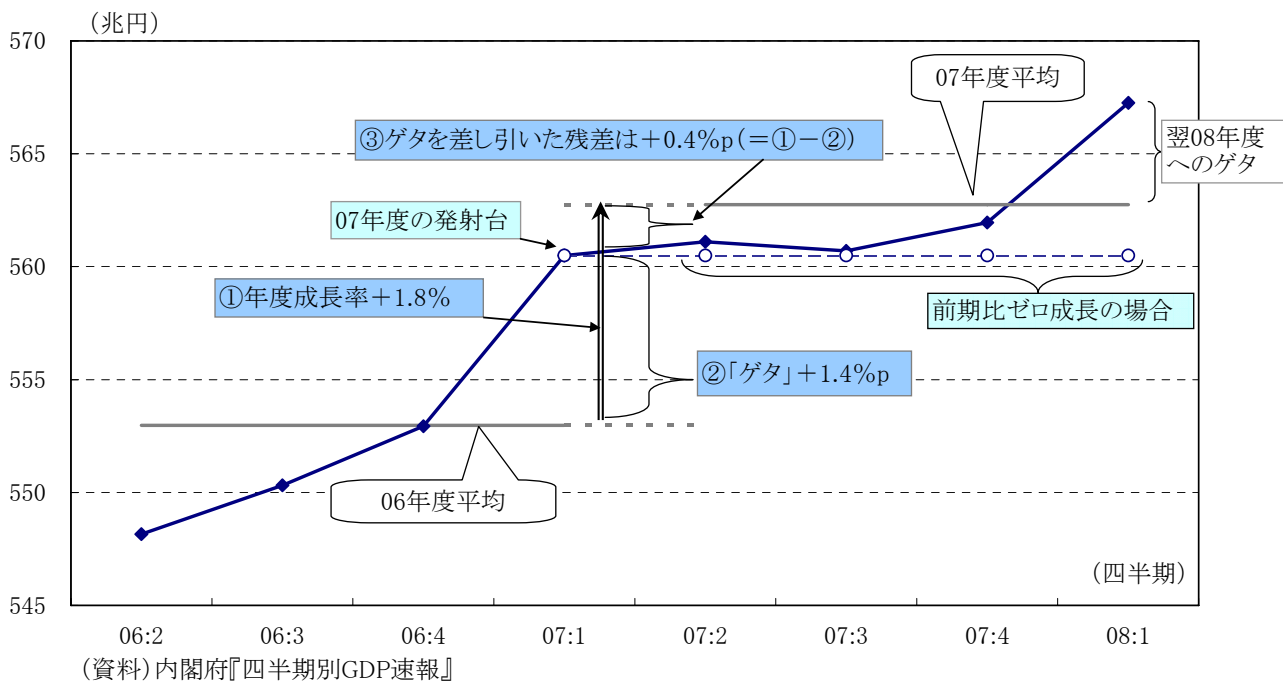


## プラスのゲタ、マイナスのゲタとは？

### 1. はじめに

年度の成長率(当該年と前年の4四半期平均を比べた伸び率)は前年度末の水準の高さ(or 低さ)に影響される。例えば、前年度の最終四半期の水準が年度平均の水準よりも高い場合、たとえ今年度中に前期比ゼロ成長を4四半期続けたとしても、年度平均で見ればプラス成長となる。このことを(プラスの)ゲタを履いていると言う。この「ゲタ」とは、下駄を履くと実際の身長より高く見えることに例えた表現である。年度内の成長の仕方が同じでも、前年の影響(下駄の高さ)によって見た目の年度成長率が変わってくるため、その影響を捉えるために、エコノミスト等の間で使われている概念だ。また表現としては矛盾して聞こえるが、「マイナスのゲタ」と呼ばれる現象も同様に存在する。ここでは、実際にGDP統計において大きなゲタが生じた2007年度と09年度を例に、①プラスと②マイナスの「ゲタ」の概念を説明する。

図 プラスのゲタ(2006~07年度実質GDP)

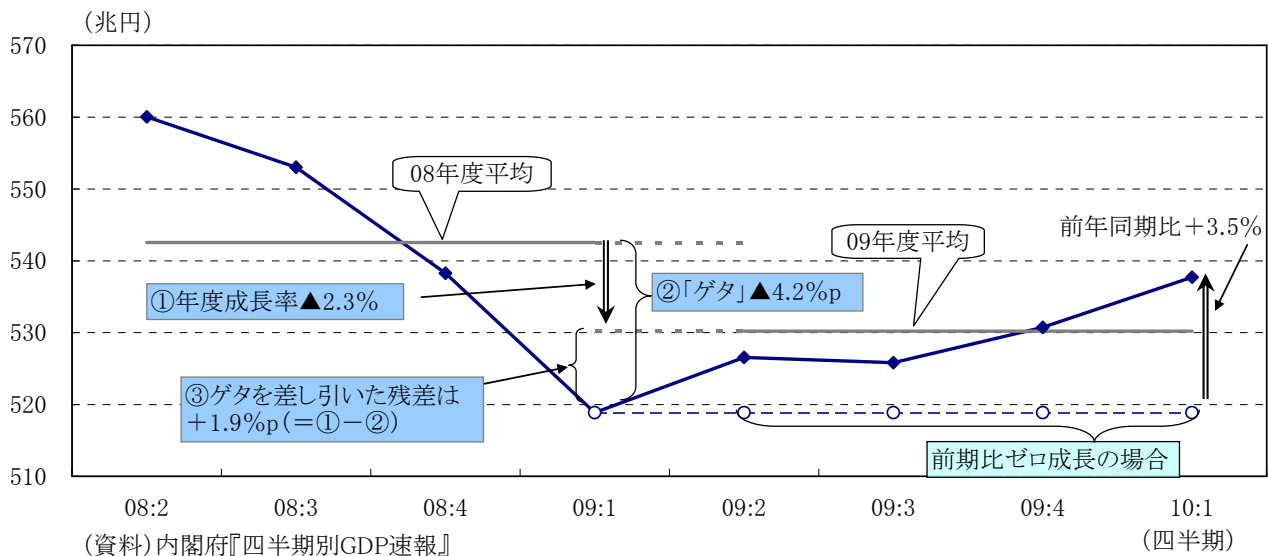


### 2. プラスのゲタ

上図は、プラスのゲタが生じた07年度のケースを示している。実質GDPの前期比は、+0.1%、▲0.1%、+0.2%、+0.9%と低い伸び率にも拘らず、07年度の成長率は、+1.8%と大きくプラス成長となった。これは、07年度のスタート地点(06年度末)の07年1-3月期(発射台)が高いことにより、07年度の全体を押し上げているためである。よって、07年度内の景気のみを評価するには、実際の成長率から「前年の影響」を割り引いて見る必要がある。ここで、「前年の影響」を「ゲタ」と呼ぶ。

「ゲタ」は、翌年度中の4四半期がずっとゼロ成長であった場合の、年度平均同士を比べた成長率である。もしくは、前年度平均の水準に対する発射台(=前年度末の水準)の高さとも表される(図の②+1.4%)。この例では、前年度末(07年1-3月期)の水準で経済が横ばいに推移した場合でも、+1.4%の成長が達成される計算になる。このゲタの押し上げ(+1.4%p)によって、07年度中は前期比で緩やかな成長を辿ったにも拘らず、年度平均の成長率が+1.8%と高くなったと解される。

図 マイナスのゲタ(2008～09 度実質GDP)



### 3. マイナスのゲタ

続いて、2009年度の例を用いて、マイナスのゲタについて説明する(上図)。考え方は、プラスの場合と同じで、09年度のスタート地点(08年度末)の09年1-3月期(発射台)が低いことにより、09年度の成長率が押し下げられている。2009年度の実質GDP(季節調整値)の前期比は、中国の大型景気対策の恩恵を受けた輸出の持ち直しや一連のエコ消費刺激策の効果に支えられ、+1.5%、▲0.1%、+0.9%、+1.3%(日経センター4月末時点予測)とおおむねプラス成長が続く見込みである。にもかかわらず09年度の年度成長率は、▲2.3%となる。つまり、四半期でプラス成長が続くのに、年度ではマイナス成長になる。

これも「ゲタ」で説明がつくので、計算して確認しよう。先のプラスの場合と同様に、翌年度中の4四半期がずっとゼロ成長であった場合の成長率が「ゲタ」である(図の②▲4.2%)。①年度成長率▲2.3%から②ゲタ▲4.2%を差し引くと+1.9%とプラスであるので、発射台(09年1-3月期)と比較すれば09年度平均はプラスに成長したことが確認できる。つまり09年度成長率がマイナスになるのは「マイナスのゲタ」のためといえる。

### 4. 年度内の成長を捉える「風速」

以上から分かるように、年度平均の成長率は、その年度内の伸び方が同じであっても、前年度の成長の形によって影響を受ける。そのような影響を受けない指標として、年度の最終四半期同士を比べる方法がある。最終四半期の前年同期比は、年度平均の成長率と並んで一般的に使われる指標で、「(平均)風速」とも呼ばれる。

例えば上の例で、09年度の成長率は▲2.3%だが、最終四半期(10年1-3月期)の前年同期比は+3.6%である。09年度内の1年間でどれだけGDPが成長したかを見るには、こちらの指標の方が適している。

なお、年度の最終四半期である1-3月期は、うるう年により日数が変わる場合があるので、日数等を調整した季節調整値を前年同期比の計算に用いる場合が多い。

#### <ゲタについてのその他の参考文献>

- ・ 飯塚信夫、加藤久和(2006)『EViewsによる経済予測とシミュレーション入門』、日本評論社
- ・ 梅田雅信、宇都宮淨人(2006)『経済統計の活用と論点 第2版』、東洋経済新報社
- ・ 小峰隆夫(2005)『最新景気観測入門』、日本評論社
- ・ 白川一郎、井上靖久(1994)『ゼミナール SNA 統計 見方・使い方』、東洋経済新報社
- ・ 日本銀行松本支店ホームページ『「ゲタ」って何?』、<http://www3.boj.or.jp/matsumoto/yougo/moku.html>